

**新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた
研修実施における取り組み並びに研修受講にあたってのお願い**
～ 令和2年度 岡山県介護支援専門員実務・更新・再研修 ～

(福)岡山県社会福祉協議会
福祉支援部 福祉人材支援班

標記研修では、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の徹底を図りながら実施いたします。つきましては、下記内容の徹底にご協力をお願いいたします。

1. 集団感染が発生しやすい「3つの密」の回避のための取り組み

(1)「換気の悪い密閉空間」への対策

- ・研修中は定期的に換気を行います。
- ・休憩時間中は、会場の扉や窓を開放します。

(2)「多数が集まる密集場所」への対策

受講者間の距離を一定以上確保するため、次の対応に努めます。

- ・受講定員は、研修会場の収容定員の半分以下に設定します。
- ・スクール形式（講義中心）の場合、原則として、長机に1～2人の着席とし、1メートル以上の距離をとって席配置をします。
- ・アイランド型形式（演習中心）の場合、1グループあたり4人までとし、1机に2人までの着席とします。
- ・受付時は、受講者が密集とならないように間隔をとって並んでいただきます。
- ・昼食時は、研修会場内にて食事をとることは可能ですが、その際は、人と距離をとり、向かい合わせで食事をとらないでください。併せて、昼食中の会話もご遠慮ください。（お昼休憩中は換気を実施します）

(3)「間近で会話や発声をする密接場面」への対応

- ・対面での会話をなるべく避けるため、演習は、個人ワークまたはペアワークとなるよう、講師とプログラムの調整に努めます。
- ・プログラム上、グループワークが必要な場合、できる限り短い時間での実施とし、その際は、会場の扉や窓を開放するとともに、こまめに休憩時間を設定します。
- ・演習の際は、フェイスシールドを着用のうえ、距離をとっていただきながら実施する予定です。

2. その他、感染拡大防止のための取り組み

(1) 研修会場の環境等について

- ・会場の出入口付近に、手指用アルコール消毒液の設置
- ・ドアの手すりや接触箇所の定期消毒
- ・フェイスシールドの準備（受講者と指導者の方に研修時装着をお願いする予定です）
- ・非接触式体温計の準備

(2) 事務局職員について

- ・体温を計る等、常に体調管理を行い、万一、体調が悪い場合は、出勤不可とします。
- ・こまめな手洗い、手指のアルコール消毒、うがいを徹底します。
- ・常時マスクを着用し、対応します。

3. 研修受講にあたってのお願い

(1) 次の症状がある人は、受講をお控えください。

- ・発熱や風邪症状（くしゃみや咳が出る）がある方
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある等、体調不良の方
- ・2週間以内に、身の回り（家族・お勤め先等）で新型コロナウイルス感染症の罹患者がいた方。
- ・2週間以内に特定警戒されている地域、海外等を訪れた方。

(2) 研修会場へお越しいただく前に、必ず検温し、発熱がないことを確認し、来場してください。

(3) マスクを必ず着用し、咳エチケットの徹底をお願いします。

(4) 「健康チェックシート」に研修当日の体温・体調不良の症状の有無等について記入し、受付にて提出してください。

(5) 手洗い及び手指のアルコール消毒等、衛生対策の徹底をお願いします。

(6) 会場内は、定期的な換気を行うため、寒暑調節のできる服装をお願いします。

岡山県社会福祉協議会 福祉支援部（福祉人材支援班）
〒700-0807 岡山市北区南方 2-13-1 きらめきプラザ内
TEL : 086-226-2888 FAX : 086-226-3557